

平成20(2008)年度

周南市美術博物館年報

Shunan City Museum of Art & History Annual Report

2008

1.事業記録

常設展

コレクション展示室

新収蔵品展をはじめ、テーマを設けて郷土ゆかりの画家の作品を紹介した。

4月5日(土)～4月13日(日) しゅうなんアート・ナウ2008 第2会場

4月16日(水)～5月25日(日) 新収蔵品展 20点
ミニ企画 資料でたどる幕末の児玉家 14点

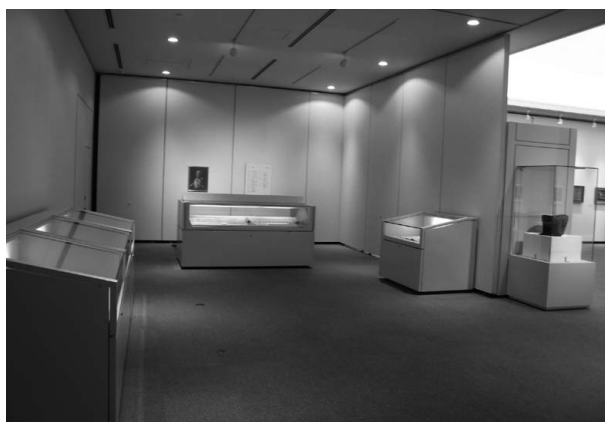
	作家名	作品名	制作年	サイズ(cm)	材質
1	岸田劉生	桃(一鉢盛寿)	1929(昭和4)	129.4×22.0	紙本着色
2	岸田劉生	和敬	1929(昭和4)	30.8×86.3	紙本墨書
3	前田麦二	鹿児島県始良寺師臥龍梅	1970(昭和45)	50.0×72.7	油彩・キャンバス
4	前田麦二	柿	不詳	31.8×41.0	油彩・キャンバス
5	前田麦二	牛蒡	1973(昭和48)	31.8×41.0	油彩・キャンバス
6	前田麦二	伝来の器(2)	1973(昭和48)	31.8×41.0	油彩・キャンバス
7	前田麦二	600円の海老	1974(昭和49)	24.2×33.3	油彩・キャンバス
8	松林桂月	行尋山水勝景	1954(昭和29)	90.5×120.7	紙本墨画淡彩
9	河上大二	バイオリンとランプ	1928(昭和3)	57.2×79.5	水彩・紙
10	河上大二	風景〈舞車〉	1933(昭和8)	57.2×78.5	水彩・紙
11	河上大二	収穫	不詳	57.5×80.2	水彩・紙
12	河上大二	風景〈川崎観音〉	1937(昭和12)	78.2×57.4	水彩・紙
13	河上大二	映写会	不詳	57.2×78.0	水彩・紙
14	田中弘子	上州座繰器 2002年3月	2005(平成17)	52.0×34.3	写真
15	田中弘子	藁蔭 2003年6月	2005(平成17)	34.7×51.9	写真
16	田中弘子	回転蔭 2000年6月	2005(平成17)	52.0×35.0	写真
17	後藤俊夫	甘肅省 庄浪県 2001年10月	2006(平成18)	34.8×50.6	写真
18	後藤俊夫	黒竜江省 樺川県 2004年10月	2006(平成18)	34.8×50.7	写真
19	後藤俊夫	甘肅県 白銀市 2005年7月	2006(平成18)	34.9×50.7	写真
20	大政弘典	髪の長い少女 (第21回国民文化祭・やまぐち2006美術展 [写真] 文部科学大臣賞)			

ミニ企画「史料でたどる幕末の児玉家」

	資料名称	
1	児玉家系図	児玉家資料
2	譜録	児玉家資料
3	児玉巖之丞への家督相続仰付	児玉家資料
4	『大日本野史』	周南市立中央図書館蔵
5	野史取り返し交渉記事	児玉家資料
6	児玉次郎彦儀御赦免仰付	児玉家資料
7	家督相続願書	児玉家資料
8	児玉源太郎への家督相続仰付	児玉家資料
9	志士血盟書	毛利就學氏蔵
10	練兵塾入塾仰付	児玉家資料
11	朝気隊加入仰付	児玉家資料
12	屋敷拝領	児玉家資料
13	献功隊奥羽蝦夷出張中風説	朝倉家資料(個人蔵)
14	シルクハット	周南市美術博物館蔵



新収蔵品展



ミニ企画

5月30日(金)～7月13日(日) 広重と北斎の東海道五十三次と浮世絵名品展 第2会場

7月25日(金)～9月15日(月・祝) 尾崎正章展 第2会場

9月20日(土)～9月28日(日) 近現代の郷土ゆかりの画家
～岸田劉生から宮崎進まで～ 21点

	作家名	作品名	制作年	サイズ(cm)	材質
1	岸田劉生	善種善果	1929(昭和4)	132.0×63.0	紙本着色
2	前田麦二	砂丘を駆るII	1930(昭和5)	91.1×116.0	油彩、キャンバス
3	前田麦二	小樽の市場	1931(昭和6)	51.0×61.0	油彩、キャンバス
4	前田麦二	鹿児島県始良寺師臥龍梅	1970(昭和45)	50.0×72.7	油彩・キャンバス
5	河上大二	風景<舞車>	1933(昭和8)	57.2×78.5	水彩、紙
6	河上大二	風景<川崎観音>	1937(昭和12)	78.2×57.4	水彩、紙
7	中村 脩	残照	不詳	36.8×51.8	紙本着色
8	中村 脩	リンゴ	不詳	36.8×51.7	紙本着色
9	尾崎正章	ベニス風景	不詳	53.5×31.8	油彩、キャンバス
10	尾崎正章	青い麦	1958(昭和33)	71.5×59.0	油彩、キャンバス
11	尾崎正章	けし	不詳	89.8×59.0	油彩、キャンバス
12	松田正平	眠る人	1963(昭和38)	78.8×113.3	油彩、キャンバス
13	天野芳彦	自画像	1932～37(昭和7～12)頃	32.3×23.4	油彩、キャンバス
14	松田正平	ジャニーヌ	1938(昭和13)	65.5×50.5	油彩、キャンバス
15	松田正平	綾取り	1957(昭和32)	71.5×115.4	油彩、キャンバス
16	天野芳彦	晩夏	不詳	87.8×70.4	油彩、キャンバス
17	松田正平	海辺	1971(昭和46)	81.1×116.7	油彩、キャンバス
18	澤野文臣	東浜崎の夕映	1995(平成7)	135.5×173.5	紙本着色
19	澤野文臣	山門(龍文寺)	不詳	99.0×135.5	紙本着色
20	宮崎 進	芸人	1967(昭和42)	116.7×90.9	油彩、キャンバス
21	宮崎 進	送られてきた捕虜	1950(昭和25)	130.0×194.0	油彩、キャンバス

10月15日(水)～10月19日(日) 周南市美術展2008 第2会場

10月22日(水)～10月26日(日) ”

11月14日(金)～11月16日(日) 周南市学校美術展 第2会場

11月28日(金)～平成21年1月18日(日)

与勇輝の芸術世界 第2会場

1月23日(金)～2月1日(日)、2月11日(水・祝)～3月29日(日)

宮崎進 〈芸人シリーズ2〉 36点

	作品名	制作年	サイズ(cm)	材質
1	芸人の家族(猛獣使いの家族)	1960(昭和35)	116.7×90.9	油彩・キャンバス
2	旅芸人	1965(昭和40)	80.3×100.0	油彩・キャンバス
3	旅の芸人	1967(昭和42)頃	35.5×24.9	鉛筆・紙
4	芸人	1967(昭和42)	116.7×90.9	油彩・キャンバス
5	女たちの部屋	1970(昭和45)	12.0×17.9	版画
6	女芸人	1970(昭和45)	17.3×12.8	版画
7	鏡の前の女	1970(昭和45)	21.5×15.5	版画
8	よりそう	1970(昭和45)	17.5×11.8	版画
9	面のある静物	1970(昭和45)	11.7×17.5	版画
10	行き交うひと	1970(昭和45)	11.7×17.5	版画
11	少女	1970(昭和45)	25.3×18.3	版画
12	祭りの夜	1970(昭和45)	10.5×14.0	版画
13	若い女	1970(昭和45)	21.7×14.7	版画
14	ブランコ乗り	1970(昭和45)	23.5×17.7	版画
15	樽転がしの女	1970(昭和45)	24.0×17.5	版画
16	鶏と女	1970(昭和45)	24.5×17.0	版画
17	ブランコ乗りの女	1970(昭和45)	21.7×15.7	版画
18	踊り子たち	1974(昭和49)	21.5×15.5	版画
19	女たち(衣裳をつける女)	1974(昭和49)	17.3×11.7	版画
20	廃屋	1974(昭和49)	15.5×21.5	版画
21	女	1974(昭和49)	21.6×15.7	版画
22	テント小屋の女	1968(昭和43)	72.7×90.9	油彩・キャンバス
23	冬	1968(昭和43)	60.3×80.3	油彩・キャンバス
24	檻(ライオンの檻)	1968(昭和43)	40.9×53.0	油彩・キャンバス
25	花の輪を持つ芸人	1971(昭和46)	116.7×72.7	油彩・キャンバス
26	ブランコ乗りのカップル	1972(昭和47)	72.7×60.6	油彩・キャンバス
27	芸人の家族	1974(昭和49)	53.0×72.7	油彩・キャンバス
28	芸人	1977(昭和52)	17.3×11.7	版画
29	女たち	1977(昭和52)	17.5×11.8	版画
30	芸人の家族	1977(昭和52)	17.5×11.8	版画
31	踊るひと	1977(昭和52)	16.0×25.3	版画
32	女たち	1977(昭和52)	11.7×8.9	版画
33	栈敷のひと	1977(昭和52)	12.0×17.9	版画
34	小屋の女	1977(昭和52)	21.8×15.8	版画
35	芸人	1977(昭和52)	22.0×16.0	版画
36	芸人の家族	1979(昭和54)頃	145.0×111.8	鉛筆、水彩・紙
37	瀬戸の光	1991(平成3)	195.5×151.5	油彩・綿布、麻布、板

※36「芸人の家族」は1月23日～2月1日、2月11日～3月1日、37「瀬戸の光」は3月3日～3月29日で展示



宮崎進 芸人シリーズ2

林忠彦記念室

林忠彦賞の作品を紹介するとともに、周南市出身の写真家、林忠彦の作品については、企画展のテーマにあわせた「東海道」と「秋山庄太郎VS林忠彦 美女・文士」を展示した。

● 4月1日(火)～5月6日(火) 林忠彦賞受賞作品(第1回～第15回)

No.	シリーズ名	作品名
1	林忠彦賞受賞作品	第1回 後藤正治「西域—シルクロード」パネル
2	林忠彦賞受賞作品	カシュガル
3	林忠彦賞受賞作品	パミール
4	林忠彦賞受賞作品	第2回 捧武「田園の微笑」パネル
5	林忠彦賞受賞作品	折々の詩 山羊と少年(子供の情景)
6	林忠彦賞受賞作品	折々の詩 俺が船長だぞ(子供の情景)
7	林忠彦賞受賞作品	第3回 木村仲久「静岡の民家」パネル
8	林忠彦賞受賞作品	塀をめぐるせた代官屋敷(黒田家・小笠町)
9	林忠彦賞受賞作品	第3回 田崎力「たかちほ」パネル
10	林忠彦賞受賞作品	村の子供達
11	林忠彦賞受賞作品	神楽 田力雄の舞
12	林忠彦賞受賞作品	第4回 長洋弘「帰らなかった日本兵」パネル
13	林忠彦賞受賞作品	元陸軍一等兵重河博之ウマル・サントス・シゲカワ
14	林忠彦賞受賞作品	第5回 岡田満「追いつめられたブナ原生林の輝き」パネル
15	林忠彦賞受賞作品	天城山1994.10.8
16	林忠彦賞受賞作品	第6回 井上冬彦「サバンナが輝く瞬間」パネル
17	林忠彦賞受賞作品	チーターの子ども
18	林忠彦賞受賞作品	第7回 井上暖「ぼくは、父さんのようになりたい」パネル
19	林忠彦賞受賞作品	父さんの仕事場は最高の遊び場所
20	林忠彦賞受賞作品	第8回 清水公代「天空の民」パネル
21	林忠彦賞受賞作品	丙中洛(ピンツンルオ)
22	林忠彦賞受賞作品	第9回 渡里彰造「Personal View 視線の範囲」パネル
23	林忠彦賞受賞作品	鳥取県北条町下北条1993年
24	林忠彦賞受賞作品	第10回 竹林喜由「塩の道秋葉街道」パネル
25	林忠彦賞受賞作品	大鹿歌舞伎
26	林忠彦賞受賞作品	第11回 角田和夫「ニューヨーク地下鉄ストーリー」パネル
27	林忠彦賞受賞作品	N列車1999
28	林忠彦賞受賞作品	第12回 石川博雄「静かな時への誘惑」パネル
29	林忠彦賞受賞作品	無題
30	林忠彦賞受賞作品	無題
31	林忠彦賞受賞作品	第13回 飯田樹「海を見ていた—房総の海岸物語—」パネル
32	林忠彦賞受賞作品	青夏
33	林忠彦賞受賞作品	最高潮
34	林忠彦賞受賞作品	第14回 中條均紀「古志の里II」パネル

No.	シリーズ名	作品名
35	林忠彦賞受賞作品	古志の朝 山古志村 8月
36	林忠彦賞受賞作品	田植えの詩 山古志村 5月
37	林忠彦賞受賞作品	第15回 田中弘子「繭の輝き」パネル
38	林忠彦賞受賞作品	上州座線器2002年3月 群馬県勢多郡富士見村

● 5月8日(木)～7月21日(月・祝) 東海道

No.	作品名	No.	作品名
1	日本橋	20	焼津 花沢の里
2	江戸城	21	金谷 茶畑
3	品川お台場	22	浜松 大夙
4	高輪大木戸跡	23	浜名湖
5	横浜 三溪園	24	豊川稲荷
6	藤沢 民家(旧小池邸)	25	御油の街並
7	二宮尊徳の生家	26	大樹寺 徳川家康像
8	箱根 一里塚跡	27	有松 井桁屋
9	大観山より富士を望む	28	名古屋城
10	曾我兄弟の墓	29	熱田神宮 信長塀
11	箱根関所	30	七里の渡し跡
12	十国峠より伊豆長岡方面を望む	31	亀山城
13	江川太郎左衛門邸	32	石山 磨崖地藏菩薩坐像
14	沼津 千本松原	33	関 玉屋
15	富士山	34	土山 杉林
16	駿河湾落日	35	琵琶湖
17	久能山東照宮	36	祇園 新橋
18	駿府城	37	南座
19	丸子 丁子屋	38	三条大橋

● 7月23日(水)～11月7日(金) 林忠彦賞受賞作品(第1回～第15回)

No.	シリーズ名	作品名
1	林忠彦賞受賞作品	第1回 後藤正治「西域—シルクロード」パネル
2	林忠彦賞受賞作品	カシュガル
3	林忠彦賞受賞作品	パミール
4	林忠彦賞受賞作品	第2回 捧武「田園の微笑」パネル
5	林忠彦賞受賞作品	折々の詩 山羊と少年(子供の情景)
6	林忠彦賞受賞作品	折々の詩 俺が船長だぞ(子供の情景)
7	林忠彦賞受賞作品	第3回 木村仲久「静岡の民家」パネル
8	林忠彦賞受賞作品	塀をめぐらせた代官屋敷(黒田家・小笠町)
9	林忠彦賞受賞作品	第3回 田崎力「たかちほ」パネル
10	林忠彦賞受賞作品	村の子供達
11	林忠彦賞受賞作品	神楽 田力雄の舞
12	林忠彦賞受賞作品	第4回 長洋弘「帰らなかった日本兵」パネル
13	林忠彦賞受賞作品	元陸軍一等兵重河博之ウマル・サントス・シゲカワ
14	林忠彦賞受賞作品	第5回 岡田満「追いつめられたブナ原生林の輝き」パネル
15	林忠彦賞受賞作品	天城山1994.10.8
16	林忠彦賞受賞作品	第6回 井上冬彦「サバンナが輝く瞬間」パネル
17	林忠彦賞受賞作品	チーターの子ども
18	林忠彦賞受賞作品	第7回 井上暖「ぼくは、父さんのようになりたい」パネル
19	林忠彦賞受賞作品	父さんの仕事場は最高の遊び場所
20	林忠彦賞受賞作品	第8回 清水公代「天空の民」パネル
21	林忠彦賞受賞作品	丙中洛(ピンツンルオ)
22	林忠彦賞受賞作品	第9回 渡里彰造「Personal View 視線の範囲」パネル
23	林忠彦賞受賞作品	鳥取県北条町下北条1993年
24	林忠彦賞受賞作品	第10回 竹林喜由「塩の道秋葉街道」パネル
25	林忠彦賞受賞作品	大鹿歌舞伎
26	林忠彦賞受賞作品	第11回 角田和夫「ニューヨーク地下鉄ストーリー」パネル
27	林忠彦賞受賞作品	N列車1999
28	林忠彦賞受賞作品	第12回 石川博雄「静かな時への誘惑」パネル
29	林忠彦賞受賞作品	無題
30	林忠彦賞受賞作品	無題
31	林忠彦賞受賞作品	第13回 飯田樹「海を見ていた一房総の海岸物語」パネル
32	林忠彦賞受賞作品	青夏
33	林忠彦賞受賞作品	最高潮
34	林忠彦賞受賞作品	第14回 中條均紀「古志の里II」パネル
35	林忠彦賞受賞作品	古志の朝 山古志村 8月
36	林忠彦賞受賞作品	田植えの詩 山古志村 5月
37	林忠彦賞受賞作品	第15回 田中弘子「繭の輝き」パネル
38	林忠彦賞受賞作品	上州座線器2002年3月 群馬県勢多郡富士見村

展示ケース内 4月1日(火)～11月7日(金)

	資料名	備考
1	林忠彦賞受賞作品 『西域』『田園の微笑』『静岡の民家』『たかちほ』 『追いつめられたブナ原生林の輝き』『サバンナが輝く瞬間』 『ぼくは、父さんのようになりたい』	第1回～第7回
2	林忠彦賞受賞作品 『天空の民』『Personal View』『塩の道』 『ニューヨーク地下鉄ストーリー』『海を見ていた』 『古志の里Ⅱ』『黄土高原の村／満蒙開拓の村』	第8回～第16回

●11月8日(土)～平成21年1月18日(日) 秋山庄太郎VS林忠彦 美女・文士

No.	シリーズ名	作品名	No.	シリーズ名	作品名
1	秋山庄太郎	原節子	21	林忠彦	高見順
2	秋山庄太郎	原節子	22	林忠彦	石原慎太郎
3	秋山庄太郎	岸恵子	23	林忠彦	吉行淳之介
4	秋山庄太郎	鰐淵晴子	24	林忠彦	五木寛之
5	秋山庄太郎	沢口靖子	25	林忠彦	大江健三郎
6	秋山庄太郎	いしだあゆみ	26	林忠彦	水上勉
7	秋山庄太郎	加賀まりこ	27	林忠彦	三島由紀夫
8	秋山庄太郎	後藤久美子	28	林忠彦	三浦朱門
9	秋山庄太郎	岩下志麻	29	林忠彦	檀一雄
10	秋山庄太郎	松田聖子	30	林忠彦	梶山季之
11	秋山庄太郎	三田佳子	31	林忠彦	北杜夫
12	秋山庄太郎	野際陽子	32	林忠彦	松本清張
13	秋山庄太郎	吉永小百合	33	林忠彦	野坂昭如
14	秋山庄太郎	辺見マリ	34	林忠彦	武者小路実篤
15	秋山庄太郎	浅丘ルリ子	35	林忠彦	井上靖
16	秋山庄太郎	朝丘雪路	36	林忠彦	志賀直哉
17	秋山庄太郎	藤純子	37	林忠彦	黒澤明監督と原節子 東宝映画 「わが青春に悔いなし」の撮影風景
18	秋山庄太郎	古手川祐子	38	林忠彦	「わが青春に悔いなし」撮影風景 (左から原節子、中井朝一、黒澤明)
19	秋山庄太郎	有馬稲子			
20	林忠彦	川端康成			

展示ケース内 11月8日(土)～平成21年1月18日(日)

	資料名	備考
1	秋山庄太郎『女優の肖像』	1997(平成9)年発行 新潮社
2	林忠彦『カストリ時代』	1980(昭和55)年発行 朝日ソノラマ



秋山庄太郎VS林忠彦

● 1月20日(火)～3月31日(火) 林忠彦賞受賞作品(第1回～第16回)

No.	シリーズ名	作品名
1	林忠彦賞受賞作品	第1回 後藤正治「西域—シルクロード」パネル
2	林忠彦賞受賞作品	カシュガル
3	林忠彦賞受賞作品	パミール
4	林忠彦賞受賞作品	第2回 捧武「田園の微笑」パネル
5	林忠彦賞受賞作品	折々の詩 山羊と少年(子供の情景)
6	林忠彦賞受賞作品	第3回 木村仲久「静岡の民家」パネル
7	林忠彦賞受賞作品	塀をめぐらせた代官屋敷(黒田家・小笠町)
8	林忠彦賞受賞作品	第3回 田崎力「たからほ」パネル
9	林忠彦賞受賞作品	村の子供達
10	林忠彦賞受賞作品	第4回 長洋弘「帰らなかった日本兵」パネル
11	林忠彦賞受賞作品	元陸軍一等兵重河博之ウマル・サントス・シゲカワ
12	林忠彦賞受賞作品	第5回 岡田満「追いつめられたブナ原生林の輝き」パネル
13	林忠彦賞受賞作品	天城山1994.10.8
14	林忠彦賞受賞作品	第6回 井上冬彦「サバンナが輝く瞬間」パネル
15	林忠彦賞受賞作品	チーターの子ども
16	林忠彦賞受賞作品	第7回 井上暖「ぼくは、父さんのようになりたい」パネル
17	林忠彦賞受賞作品	父さんの仕事場は最高の遊び場所
18	林忠彦賞受賞作品	第8回 清水公代「天空の民」パネル
19	林忠彦賞受賞作品	丙中洛(ピンツンルオ)
20	林忠彦賞受賞作品	第9回 渡里彰造「Personal View 視線の範囲」パネル

No.	シリーズ名	作品名
21	林忠彦賞受賞作品	鳥取県北条町下北条1993年
22	林忠彦賞受賞作品	第10回 竹林喜由「塩の道秋葉街道」パネル
23	林忠彦賞受賞作品	大鹿歌舞伎
24	林忠彦賞受賞作品	第11回 角田和夫「ニューヨーク地下鉄ストーリー」パネル
25	林忠彦賞受賞作品	N列車1999
26	林忠彦賞受賞作品	第12回 石川博雄「静かな時への誘惑」パネル
27	林忠彦賞受賞作品	無題
28	林忠彦賞受賞作品	第13回 飯田樹「海を見ていた—房総の海岸物語—」パネル
29	林忠彦賞受賞作品	青夏
30	林忠彦賞受賞作品	最高潮
31	林忠彦賞受賞作品	第14回 中條均紀「古志の里II」パネル
32	林忠彦賞受賞作品	古志の朝 山古志村 8月
33	林忠彦賞受賞作品	田植えの詩 山古志村 5月
34	林忠彦賞受賞作品	第15回 田中弘子「繭の輝き」パネル
35	林忠彦賞受賞作品	上州座線器2002年3月 群馬県勢多郡富士見村
36	林忠彦賞受賞作品	第16回 後藤俊夫「黄土高原の村／満蒙開拓の村」パネル
37	林忠彦賞受賞作品	陝西省 韓城市
38	林忠彦賞受賞作品	黒竜江省 密山市

展示ケース内 1月20日(火)～3月31日(火)

	資料名	備考
1	林忠彦賞受賞作品 『西域』『田園の微笑』『静岡の民家』『たかちほ』 『追いつめられたブナ原生林の輝き』『サバンナが輝く瞬間』 『ぼくは、父さんのようになりたい』	第1回～第7回
2	林忠彦賞受賞作品 『天空の民』『Personal View』『塩の道』 『ニューヨーク地下鉄ストーリー』『海を見ていた』 『古志の里II』『黄土高原の村／満蒙開拓の村』	第8回～第16回

歴史展示室

特設コーナーでは、徳山毛利家の美術工芸品を文房具、遊戯具のテーマで展示した。

特設コーナー

「徳山毛利家の美術工芸品Ⅰ 文房具」 4月1日(火)～10月31日(金)

展示資料／「源氏物語筆筒」「円硯(赤間硯)」「硯屏」「唐人物色絵筆立」

「徳山毛利家の美術工芸品Ⅱ 遊戯具」 11月1日(土)～3月31日(火)

展示資料／「投壺」「黒塗菊一文字三星沢瀉紋散細工箱」



特設コーナー「遊戯具」

企画展

周南市制5周年記念

尾崎正章展 海、港、人びと——ふるさとの風景、ふるさとの声

(特別展覧会)

■主催等

主 催／周南市、K R Y山口放送、読売新聞西部本社

後 援／山口県、山口県教育委員会、下松市・光市・田布施町および各教育委員会

■会期

平成20年7月25日(金)～9月15日(月・祝)

月曜日休館、ただし9月15日(月・祝)開館

■観覧料

一般900円(800円) 大学生700円(600円)

18歳以下および70歳以上、身障者は無料

()は前売りおよび20名以上の団体

■開催日数

46日

■内容

周南市福川に生まれ、故郷を描き続けた尾崎正章(1912～2001)の回顧展を開催した。周南市郷土美術資料館・尾崎正章記念館所蔵の作品を中心に、県内各美術館などが所蔵する代表作とあわせて、87点を展示し尾崎芸術の全貌に迫った。

■展示点数

87点

■展覧会に関連した事業

名 称／記念講演会「父、尾崎正章について」

日 時／7月25日(金) 14:00～

会 場／周南市美術博物館ハイビジョンギャラリー

講 師／尾崎穰(尾崎正章次男)

参加人数／44人

名 称／記念講演会

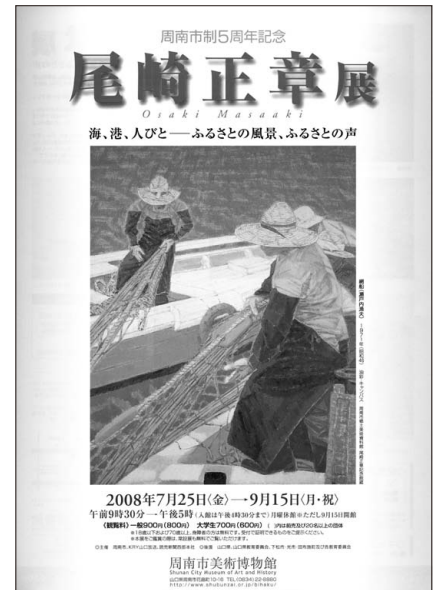
「抒情のひと、画家尾崎正章の絵を読む
——戦後日本美術史の中で——」

日 時／8月30日(土) 14:00～

会 場／周南市美術博物館ハイビジョンギャラリー

講 師／森川紘一郎(周南市美術博物館館長)

参加人数／40人



展覧会チラシ



尾崎穰氏講演会

名 称／ギャラリートーク

日 時／①8月9日(土)②9月6日(土) いずれも14:00～

講 師／森重祥子(周南市美術博物館学芸員)

参加人数／①12人 ②15人

■入場者数

3,323人

■図録

名 称／周南市政5周年記念 尾崎正章展

海、港、人びと——ふるさとの風景、ふるさとの声

編 集／周南市美術博物館

制 作／大村印刷株式会社

発 行／周南市美術博物館

発 行 日／平成20年7月25日

判(縦×横)／29.1×21cm

ページ数／96ページ

内 容／「新しき門出にさいして」尾崎穰(尾崎正章次男)

「尾崎先生を偲んで」藤村寛(下松市立下松中学校校長)

「尾崎正章の画業とその生涯」松本久美子(周南市美術博物館学芸員)

「尾崎正章と防長美術家連盟」森重祥子(周南市美術博物館学芸員)

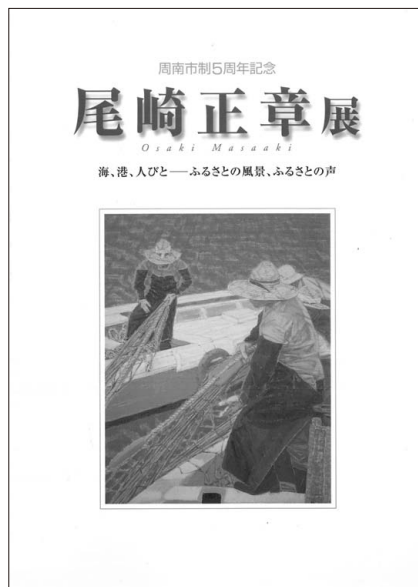
年譜

出品リスト

価 格／1,500円



ギャラリートーク



図録

第6回周南市美術展2008

■主催等

主 催／周南市、周南市教育委員会
主 管／周南市美術展運営委員会
後 援／周南文化協会
協 力／周南写真連盟、周南書道連盟、周南陶芸連盟、周南美術連盟、周南手工芸連盟、周南水墨画連盟

■会期

前期（平面 写真）
平成20年10月15日（水）～10月19日（日）
後期（立体 書）
平成20年10月22日（水）～10月26日（日）

■開催日数

10日

■審査員（50音順）

平面	安井雄一郎	原田文明
立体	大井正則	村中保彦
書	村上俄山	森 哲之
写真	角田和夫	若松布美子

■出品点数

193点（応募250点）

■入賞者

市美展大賞	立体	國弘 均「百済からの風」
市美展準大賞	平面	桐田朋枝「夕日が沈んだ高専坂」
”	立体	山根公子「泥彩白線八角壺」
”	書	徳原シゲ子「心で握手を」
”	写真	山縣康子「HIKARI OBORO」

■入場者数

2,517人



大賞作品 國弘 均「百済からの風」



前期



後期

しゅうなんアート・ナウ2008

■主催等

主 催／周南市、周南市教育委員会

後 援／周南文化協会

■会期

平成20年4月5日(土)～4月13日(日)

ただし7日(月)休館

■開催日数

8日

■出品点数ならびに出品者

平面 50点

青山英和 秋本町子 有福敬子 石丸壽香 石丸康生 井上晴恵 岩田純
江藤千代子 岡征治郎 小川朱美 尾崎眞吾 柏木悦子 片岡美男 賀谷恵子
河村純一郎 河村よし子 来島康博 木村克久 久留原明美 小林功於
貞永マミ 清水香代子 管田八重子 田中計江 塚田弘美 友澤国香
中川十七江 永田好人 中村恭子 中村幸枝 縄田健次 野間美代子 原康
原捷太郎 原田安子 久間啓子 弘中武士 福田之広 藤村寛 船本寛
牧野樹熙 松本紀是 三宅司郎 村井深泉 矢儀浩嗣 柳妙子 山角恵子
山本碩田 山本俊昭 山本靖子

立体 10点

井上馨 黒岩達 末田浩一 高下正明 田畑三男 中西正 永安忠 藤本満俊
山田哲生 吉田明良

書 31点

赤木和寶 明石慶雲 石村周寶 伊藤米花 岩本美翠 宇山栖霞 小野成鶴
垣替玉舟 金谷清園 栗崎雅寶 佐伯一貫 佐伯弦柳 佐々木青山 貞名杏華
田村和泉 寺田雨響 徳原華泉 戸倉泰玉 長弘聴空 西村芳翠 野村麗舟
林翠華 福田雅慶 福田揺月 藤井宗鳳 藤川秀峰 細田雅佑 光井美麗
山田周雨 山本一遊 渡邊紅雲

写真 19点

新井正義 岩本進 上本ひとし 内山えいじ 梅田正一 岡田邦彦 岡本国治
金井道子 神谷光勇 末松照男 坪井靖治 手島寿夫 原田利昭 東島晋
藤井宏昭 堀田俊秀 森脇亨 渡俊一 山本章

計110点

■入場者数

1,955人

平成20年度 周南市学校美術展

■主催等

周南市教育委員会、周南市幼・保・小・中学校研修会、山口県造形教育研究会周南支部、周南市美術博物館

■会期

平成20年11月14日（金）～11月16日（日）

■開催日数

3日

■内容

周南市内の幼稚園・保育園の園児、小中学校の児童、生徒の造形作品を展示し美術教育の振興を図るもので、入選作品は山口県学校美術展に出品された。幼稚園・保育園145点、小学校600点、中学校281点。

■出品点数

1,026点

■入場者数

4,365人



広重と北斎の東海道五十三次と浮世絵名品展

歌麿・写楽から幕末バラエティーまで

■主催等

主 催／周南市美術博物館、毎日新聞社、tysテレビ山口
後 援／山口県、山口県教育委員会、下松市・光市・田布施町お
よび各教育委員会
監 修／中右瑛（国際浮世絵学会常任理事）
企画協力／E.M.I.ネットワーク

■会期

平成20年5月30日（金）～7月13日（日）
月曜日休館

■観覧料

一般900円（800円） 高大生700円（600円） 中学生以下無料
（ ）前売および団体（20名以上）

■開催日数

45日

■内容

歌川広重（1797～1858）の名作「東海道五十三次」（保永堂版）、
「五十三次名所図会」（縦絵東海道）と葛飾北斎（1760～1849）の「東
海道五十三次」小判のシリーズをはじめ、歌麿とその流れをくむ絵
師たちの美人画、写楽の役者絵、風景画の革命児である北斎の「富
嶽三十六景」などの名品をはじめ、幕末の開港地横浜の風俗を描い
た「横浜絵」、伝奇小説や怪談をテーマにした「妖怪絵」、ジグソー
パズルのようなユーモアあふれる「寄せ絵」など、幕末に発展をと
げた、バラエティーに富む浮世絵を展示した。

■展示点数

229点

■展覧会に関連した事業

名 称／開催記念講演会「広重・北斎のミステリー」
日 時／5月30日（金） 14:00～
会 場／周南市美術博物館ハイビジョンギャラリー
講 師／中右瑛（本展監修者、国際浮世絵学会常任理事）
参加人数／55人

名 称／サロンコンサート Music in Museum by 出光2008「音楽になった風景」
日 時／6月14日（土） ①11:00～②14:00～
会 場／周南市美術博物館ロビー
出 演 者／アンサンブル・アマデウス
参加人数／340人



展覧会チラシ



中右瑛氏講演会

名 称／ギャラリートーク

日 時／①5月31日(土)②6月28日(土) いずれも14:00～

講 師／森重祥子(周南市美術博物館学芸員)

参加人数／①40人 ②40人



ギャラリートーク

名 称／林忠彦記念室「東海道」

会 期／5月8日(木)～7月21日(月・祝)

会 場／周南市美術博物館林忠彦記念室

内 容／林忠彦オリジナルプリント「東海道」の一部を展示

名 称／「あなたが好きな旅景色は？ 広重の東海道五十三次アンケート」

広重の「東海道五十三次」の中で好きな作品、気になった

風景を選んでもらう人気投票をロビーで実施した。

1位：蒲原 2位：庄野 3位：日本橋となった。

■入場者数

8,761人

■図録

名 称／広重と北斎の東海道五十三次と浮世絵名品展

歌麿・写楽から幕末バラエティーまで

企画制作／有限会社イー・エム・アイ・ネットワーク

監 修／中右 瑛

編 集／竹内恵美(EMIネットワーク)

図録制作／有限会社オーガスト

発 行 日／平成19年3月

判(縦×横)／29.6×22.5cm

ページ数／104ページ

内 容／「東海道浮世絵グラフィティ」

中右瑛(国際浮世絵学会常任理事)

「浮世絵Q&A 歌川広重「東海道五拾三次」の謎と魅力」

「「東海道五拾三次 保永堂版」初摺りと後摺り、異版」

図版 1. 広重と北斎の東海道五十三次

2. 旅模様・東海道中膝栗毛

3. ゴッホと広重

4. 黄金期の浮世絵アラカルト

5. 幕末バラエティー

絵師解説

作品リスト

価 格／2,100円



アンケート「あなたが好きな旅景色は？」



図録

とおい記憶 よみがえる夢 人形作家 与勇輝の芸術世界

■主催等

主 催／周南市美術博物館、K R Y山口放送、読売新聞西部本社
後 援／山口県、山口県教育委員会、下松市・光市・田布施町お
よび各教育委員会

協 力／河口湖ミュージアム・与勇輝館

企 画／彩鳳堂画廊

■会期

平成20年11月28日(金)～平成21年1月18日(日)

月曜日・12月29日～1月3日休館

ただし1月12日(月・祝)開館、翌13日(火)休館

■観覧料

一般1,000円(900円) 高大生800円(700円) 中学生以下無料

()内は前売りおよび団体(20名以上)

■開催日数

40日

■内容

独特の温かみと味わいのある木綿布を素材とし、愛らしくも凜とした美しさで人々を魅了する与勇輝の人形展を開催した。代表作でもある子どもや妖精をテーマとした作品に加え、映画監督小津安二郎への敬愛の念を込めた作品も展示した。

■展示点数

126点

■展覧会に関連した事業

名 称／開催記念講演会「人形に託す想い」

日 時／11月28日(金) 14:00～

会 場／周南市美術博物館ハイビジョンギャラリー

講 師／与勇輝(人形作家)

参加人数／62人



展覧会チラシ



与勇輝氏講演会

名 称／与勇輝サイン会
日 時／11月28日（金） 15:45～
会 場／周南市美術博物館ロビー
参加人数／59人



与勇輝氏サイン会

名 称／ギャラリートーク
日 時／①12月6日（土）②1月17日（土） いずれも14:00～
講 師／松本久美子（周南市美術博物館学芸員）
参加人数／①25人 ②60人

名 称／クリスマスサロンコンサート特別鑑賞会
日 時／①12月20日（土）②12月21日（日） いずれも17:45～
講 師／松本久美子（周南市美術博物館学芸員）
参加人数／①302人 ②315人

名 称／アンケート「さあ、何を話しているのかな？ あなたの物語をつくってみよう」
吹き出しにセリフをいれるワークシートを作成したほか、展示作品についての人気投票を行った。

■入場者数
25,837人



アンケート

■ 図録

名 称／与勇輝 人形芸術の世界

著 者／与勇輝

監 修／本庄俊男

発 行／株式会社彩鳳堂画廊

撮 影／松藤庄平

デザイン／Rize

特別協力／パリ・バカラ美術館

協 力／河口湖ミュージズ館・与勇輝館 松竹株式会社 AIR FRANCE

HSプランニング

印 刷／(株)同美印刷

発 行 日／平成18年3月

判 (縦×横)／29.0×22.3cm

ペー ジ数／88ページ

内 容／「精緻をきわめた芸術品」バーバラ・スパダッチーニ＝デイ

(パリ装飾美術館・玩具部門 元キュレーター)

「古裂に魅せられて」 与勇輝

作品解説

与勇輝略歴

価 格／2,200円



図録

林忠彦賞

第17回林忠彦賞

長崎フォトランドム「長崎ば撮ってさらき、半世紀」131点 小林 勝 (長崎県)

授賞式並びに祝う会

期 日／平成20年4月18日(金)
会 場／コートヤード・マリオット銀座東武ホテル
参 加 者／140人

受賞記念写真展(東京展)

期 日／平成20年4月18日(金)～4月24日(木)
会 場／富士フィルムフォトサロン
開 催 日／7日
入 場 者／3,579人



受賞記念写真展(周南展)

受賞記念写真展(周南展)

期 日／平成20年5月9日(金)～5月18日(日)
会 場／周南市美術博物館
開 催 日／10日
入 場 者／1,847人

受賞記念写真展(東川展)

期 日／平成20年5月24日(土)～6月12日(木)
会 場／北海道・東川町文化ギャラリー
開 催 日／20日
入 場 者／346人

第18回林忠彦賞

「ロマンティック・リハビリテーション～夢みる力・20の物語～」90点

大西 成明 (東京都)

選考委員 委員長 細江英公
大石芳野
笠原美智子
河野和典
森川紘一郎

- 最終候補作品
1. 浅田政志 「浅田家」
 2. 上地典之
「新世界肖像」
 3. 大塚幸彦
「うみのいえ」
 4. 大西成明 「ロマンティック・リハビリテーション」
 5. 奥山淳志 「明日をつくる人」
 6. 桜井 秀 「AmwricanWest 西へ向かう」
 7. 笹岡啓子 「PARK CITY」
 8. 中島拓也 「牡丹雪」
 9. 船尾 修 「カミサマホトケサマ」
 10. 梁 丞佑 「LOST CHILD」



大西成明氏

第18回林忠彦賞記念 林忠彦オリジナルプリント展「長崎 海と十字架」

会 期／平成21年3月6日(金)～22日(日)

開 催 日／17日

展示点数／56点

入 場 者／623人



講座・講演会

■ 講座名

ひと・輝きプロジェクト

私のまち発見ガイド養成講座

「市長公舎と市役所、彫刻から学ぶ徳山の歩み」

■ 期日

平成20年8月2日(土)

■ 講師

森重祥子(周南市美術博物館学芸員)

■ 会場

徳山社会福祉センター会議室、東川緑地公園

■ 内容

周南市が実施している市民公募事業「ひと・輝きプロジェクト」活動のひとつ歴史・美術講座「市長公舎と市役所、彫刻から学ぶ徳山の歩み」を支援した。午前中に野外彫刻の意義や種類を説明し、午後からは市役所前庭に設置されている彫刻2体の清掃を行った。

■ 参加人数

30人



■ 講座名

美術博物館探検ツアー

■ 期日

平成20年10月26日(日) 13:30～15:30

■ 講師

松本久美子(周南市美術博物館学芸員)

■ 会場

周南市美術博物館ハイビジョンギャラリー他

■ 内容

美術博物館探検ツアーは、普段見ることのできない美術博物館の裏側を見てもらい、美術博物館の仕事を知ってもらう事業である。館内を見学した後、掛け軸を取り扱う体験をした。

■ 参加人数

子ども7人 大人4人 計11人



■ 講座名

子ども芸術ワークショップ「モビールをつくろう」

■ 期日

平成21年2月22日（日） 10:00～16:00

■ 講師

村中保彦（金工作家）

■ 会場

周南市郷土美術資料館

■ 内容

郷土美術資料館で開催した「村中保彦金工展」にあわせて実施した。小学4年から中学生を対象に募集、金工作家の村中保彦氏を講師に、アルミ板や針金、石などを使ってモビールを制作した。完成した作品は、郷土美術資料館のワークルームに展示した。

■ 参加人数

11人



ハイビジョンギャラリー

■上映プログラム

4月1日(火)～11月30日(日) 10:00～16:40

フィレンツェ・ルネサンス I

美術のたのしみ

日本絵画の聖と俗

12月～2月は機器調整のため休止

3月1日(日)～3月31日(火) 9:50～16:53

パリで見られる19世紀フランス美術 I

絵巻の世界 その二

日本絵画の諸相

■講座室として利用

5月30日(金)

東海道五十三次展開催記念講演会「広重・北斎のミステリー」

講師／中右瑛(本展監修者、国際浮世絵学会常任理事)

7月25日(金)

尾崎正章展記念講演会「父、尾崎正章について」

講師／尾崎穰(尾崎正章次男)

8月30日(土)

記念講演会「抒情のひと、画家尾崎正章の絵を読む——戦後日本美術史の中で——」

講師／森川紘一郎(周南市美術博物館館長)

10月26日(日)

美術博物館探検ツアー

講師／松本久美子(周南市美術博物館学芸員)

11月28日(金)

与勇輝展開催記念講演会「人形に託す想い」

講師／与勇輝(人形作家)

サロンコンサート

■ 期日

春のサロンコンサート「春のおとずれ、素敵なおとときをあなたに」
平成20年4月6日(日) ①11:00～②14:00～

■ 会場

周南市美術博物館ロビー

■ 内容

しゅうなんアート・ナウ2008に合わせて、ミニコンサートを行った。

■ 出演者ならびに曲目

邦楽アンサンブルやまぐち

- ・春の海(箏・尺八)
- ・瀬音(箏・十七弦)
- ・さくらニューバージョン(箏・十七弦・尺八)
- ・皆で歌いましょう タンポポ、四季の歌、私の城下町、北国の春、ふるさと
- ・風に寄せる三つの前奏曲(箏・尺八)
- ・流し雛(箏・十七弦・横笛)

■ 参加人数

285人



■ 期日

クリスマスサロンコンサート

①平成20年12月20日(土) ②12月21日(日) 18:30～20:00

■ 会場

周南市美術博物館ロビー

■ 内容

周南市美術博物館ロビーを会場に、コンサートを行った。公演前に「人形作家 与勇輝の芸術世界」の特別鑑賞会を行った。

■ 出演者ならびに曲目

①12月20日

ウィンドミル・アンサンブル

〈第一部〉 ・セントポール組曲 第1曲 ジーク

・ディベルティメントK136

・歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」からの間奏曲

〈第二部〉 ・タイスの瞑想曲

・クリスマスメドレー

・エトピリカ

・少年時代

・星に願いを

・情熱大陸

②12月21日

シャンソンの夕べ 坂井左智子

・パリの屋根の下

〈第一部〉 ・フル・フル

・バラ色の人生

・聞かせてよ 愛の言葉を

・いつ帰ってくるの

・パリの空の下

・思い出のサントロペ

・愛の砂漠

〈第二部〉 ・ホワイト・クリスマス

・モネの庭

・貴婦人

・枯葉

・雪が降る

・行かないで

・名残りを惜しんで

■ 参加人数

①302人 ②315人 合計617人



ウィンドミル・アンサンブル (12月20日)



シャンソンの夕べ (12月21日)

収蔵品

■ 収集委員会

平成20年度資料収集委員会 実施なし

■ 貸出記録

資料名／小林勝「長崎フォトランダム」作品131点

展覧会名／第17回林忠彦賞受賞記念展

会期・会場／平成20年5月24日～6月12日 北海道・東川町文化ギャラリー

資料名／吉田初三郎「徳山港鳥瞰図（港徳山之図）」

展覧会名／「美しき九州の旅－「大正広重」初三郎がえがくモダン紀行」

会期・会場／平成20年11月6日～11月30日 福岡・北九州市立自然史・歴史博物館

資料名／まど・みちお作品19点

展覧会名／「ぞうさんの詩人 まどさん100歳展」

会期・会場／平成21年3月28日～5月6日 東京・教文館

資料名／林忠彦作品137点 資料等

展覧会名／「生誕90年記念 林忠彦の世界」

会期・会場／平成21年3月19日～3月31日 大阪・京阪百貨店守口店 京阪ギャラリー

資料名／「文禄4年8月3日付け豊臣氏大老連署掟書」（寄託資料）

展覧会名／「毛利氏VS天下人－瀬戸内の戦乱，そして平和－」

会期・会場／平成21年2月20日～3月29日 広島県立歴史博物館

博物館実習

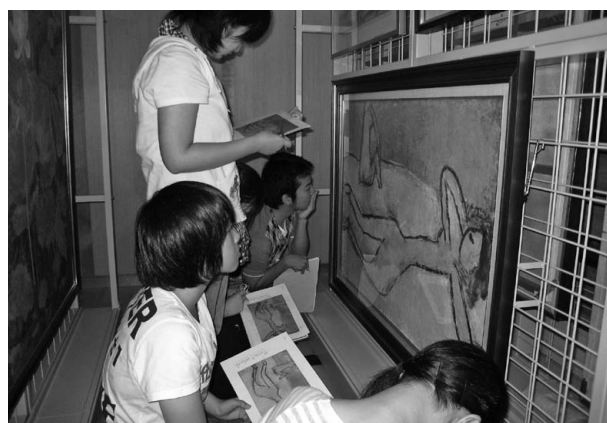
実習期間／平成20年8月1日(金)～8月7日(木) 6日間 4日休館日のため休み

人数／5人

受入大学／比治山大学、広島女学院大学、大阪芸術大学、京都橘大学

プログラム

	午前		午後
8/1 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ●実習ガイダンス ●館内施設見学(展示室) ●館内施設見学(収蔵庫、機械設備) 		<ul style="list-style-type: none"> ●館長あいさつ ●美術博物館の設立経過と事業内容(概要説明) ●保存、展示環境について
8/2 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ●ひと・輝きプロジェクト 		<ul style="list-style-type: none"> ●ひと・輝きプロジェクト
8/3 (日)	<ul style="list-style-type: none"> ●収蔵品紹介(美術) ●作品調書作成 ●観客動態観察 	昼 休 憩	<ul style="list-style-type: none"> ●実習課題の説明(展覧会企画/ワークシート作成) ●収蔵品紹介(歴史) ●美術品の取り扱い実習(I)軸装品の取り扱い
8/5 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ●美術品の取り扱い実習(II)絵画の取り扱い ●中学生作品鑑賞解説 ●実習課題 		<ul style="list-style-type: none"> ●美術品の取り扱い実習(III)工芸品・文書の取り扱い ●実習課題
8/6 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ●収蔵品紹介(写真) ●美術品の取り扱い実習(IV)写真の取り扱い 		<ul style="list-style-type: none"> ●実習課題
8/7 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ●課題の発表準備 		<ul style="list-style-type: none"> ●課題の発表と講評 ●実習終了にあたって



2.管理運営

職員

館長	嘱託	森川紘一郎
副館長(次長兼務)		有田 順一
学芸課	係長	森重 祥子
”	学芸員	松本久美子(4月1日～8月31日まで 産休・育休)
”	”	上利 英之
”	嘱託	池田 敦子
”	”	笹川はるな
”	”	樫部 美香(4月1日～8月31日まで)
管理課	係長	西村 達也
”	主任	河村 浩
”	嘱託	兼田亜希子

展示室一般利用状況

展覧会名	団体	会期	入場者数
第4回周南水墨画連盟作品展	周南水墨画連盟	4/17～4/20	758
アルテ展	アトリエJ	4/23～4/27	548
第14回瞬美展	瞬美術家協会	5/3～5/6	498
山口コンタックスクラブ写真展	山口コンタックスクラブ	5/23～5/25	621
遊工房のこどもたち	遊工房	7/19～7/21	490
三人展	三人展 (貞永マミ・田中計江・中村恭子)	9/20～9/24	777
周南市民芸術文化祭 前期 (周南書道連盟・周南陶芸連盟合同展)	周南文化協会	11/1～11/3	2,029
周南市民芸術文化祭 後期 (水墨画連盟・美術連盟合同作品展)	周南文化協会	11/7～11/9	1,985
第45回二科会写真部山口支部公募写真展	二科会写真部山口支部	1/23～1/25	692
第36回山口県写真作家集団会員展	山口県写真作家集団	1/23～1/25	682
県展3人組による「月と太陽」	ウルユス	1/30～2/4	100
山口県冬の学校美術展覧会	周南市学校教育課	2/6～2/8	1,621
第43回日本光画会写真展《光展》	日本光画会	2/12～2/15	1,130
第8回書游会書作展	書游会	2/21～2/22	413
山口キャリアデザイン専門学校 第9回卒業・進級制作展2008	山口キャリアデザイン専門学校	2/27～3/1	347

入館者数一覧

常設展示室

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
有料	74	86	9	56	34	70	80	43	2	43	91	39	627
無料	262	2,169	4,270	3,514	1,317	1,301	39	10,017	9,670	14,111	37	608	47,315
合計	336	2,255	4,279	3,570	1,351	1,371	119	10,060	9,672	14,154	128	647	47,942

展覧会名	会期	日数	有料	無料	合計
しゅうなんアート・ノウ2008	4/5～4/13	8	0	1,670	1,670
第17回林忠彦賞受賞記念写真展	5/9～5/18	9	0	1,847	1,847
広重と北斎の東海道五十三次と浮世絵名品展	5/30～7/13	45	4,506	4,255	8,761
尾崎正章展	7/25～9/15	46	1,158	2,165	3,323
周南市美術展2008	10/15～10/19 10/22～10/26	10	0	2,517	2,517
周南市学校美術展	11/14～11/16	3	0	4,365	4,365
人形作家 与勇輝の芸術世界	11/28～1/18	40	19,791	6,046	25,837
林忠彦オリジナルプリント展 「長崎 海と十字架」	3/7～3/23	15	0	623	623

団体鑑賞及び視察状況

	月日	団体名	人数
1	4/8	JA周南デイサービスセンターとくやま	17
2	4/9	JA周南デイサービスセンターとくやま	12
3	4/10	JA周南デイサービスセンターとくやま	17
4	4/11	JA周南デイサービスセンターとくやま	18
5	4/12	JA周南デイサービスセンターとくやま	14
6	5/11	橋本裕幸	5
7	5/13	下松工業高等学校	11
8	5/14	名取市総務財政常任委員会	9
9	5/16	望みの家	17
10	5/23	富田中学校	7
11	5/24	生活支援ハウス まんてん	7
12	6/4	鼓ヶ浦整肢学園	14
13	6/5	徳山小学校	19
14	6/7	周陽中学校	17
15	6/8	周陽中学校	18
16	6/10	YICキャリアデザイン専門学校	30
17	6/11	YICキャリアデザイン専門学校	26
18	6/11	NHK広島文化センター「美術館めぐり」 講座受講生グループ	23
19	6/12	萩市弥富老人会	26
20	6/13	鼓ヶ浦整肢学園	12
21	6/13	大津島中学校	6
22	6/15	柳井西中学校	16
23	6/18	NHK広島文化センター「美術館めぐり」 講座受講生グループ	38
24	6/25	NHK広島文化センター「美術館めぐり」 講座受講生グループ	37
25	6/27	住吉中学校 2年	116
26	6/29	サンデン旅行	21
27	7/1	徳山小学校 6年	33
28	7/2	大津島小学校	10
29	7/3	徳山小学校 6年	33
30	7/3	秋月公民館 団塊塾	19
31	7/3	NHK広島文化センター「美術館めぐり」 講座受講生グループ	39
32	7/4	徳山小学校 6年	33
33	7/4	中須中学校	16
34	7/4	住吉中学校 3年	107
35	7/5	須々万中学校	28
36	7/6	山口大学教育学部 菊屋ゼミ	32
37	7/11	なべづる園	24
38	7/27	あかるい社会作り勉強会	22

	月日	団体名	人数
39	7/29	グループホーム元気	9
40	7/31	グループホーム元気	9
41	8/5	末武中学校	23
42	8/21	周陽中学校 美術部	3
43	9/4	共楽保育園	23
44	9/5	望みの家	16
45	9/9	デイサービス ゆうゆう	20
46	9/10	デイサービス ゆうゆう	11
47	9/11	デイサービス ゆうゆう	13
48	9/12	デイサービス ゆうゆう	13
49	10/17	鼓澄苑	7
50	11/7	大島小学校	9
51	11/7	富田東小学校 4年	119
52	11/7	ゆうゆうライフ 岸田	18
53	11/11	翔北中学校	13
54	11/14	徳山小学校 3年	137
55	12/4	要会	15
56	12/6	周南市中文連美術部	43
57	12/10	NHK北九州文化センター	22
58	12/13	麻郷秋桜	14
59	12/17	鼓澄苑	11
60	12/17	共楽保育園	24
61	12/17	NHK北九州文化センター	23
62	12/18	下松幼稚園	30
63	12/19	鼓澄苑	9
64	12/19	NHK山口文化センター	21
65	12/23	伊保庄ヨガ教室	14
66	1/7	桜会	9
67	1/9	下関老人大学友の会福祉部	40
68	1/12	やらの会	11
69	1/16	防府市教育支援センター 「オアシス教室」	9
70	1/16	デイサービス ゆうゆう	10
71	2/6	徳山小学校 1年	98
72	2/6	徳山小学校 4年	109
73	2/6	徳山小学校 2年	112
74	2/6	徳山小学校	16
75	2/6	徳山小学校 3年	138
76	2/27	ケアハウス 秀東館	7
合計 76団体			2,177